



◆◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 122 号 2022/5/6 発行）

◆◆◆ Institute for International Monetary Affairs e-Newsletter

◆◆ (No. 122, May 6, 2022)



開催しました

ASEAN ミニウェビナー

『ASEAN の金融デジタル化と金融包摂の最前線を探る』

■■開催報告とプレゼン資料はこちらから■■

https://www.iima.or.jp/info_active/mini-webinar/20220428.html

＼1. 理事長 渡辺博史 コラム／

「飽きっぽさの素因」

<https://www.iima.or.jp/docs/merumaga/2022/20220506watanabe.pdf>

久しぶりにそれなりに人の動くGWとなったが、世の中では、
コロナの第7波（?）、ロシアのウクライナ侵攻の激化など、...

＼2. 客員研究員 孕石健次 コラム／

「独裁国家暴走の裏に西側の経済利益偏重主義？」

<https://www.iima.or.jp/docs/merumaga/2022/20220506haramishi.pdf>

2月24日のロシアによるウクライナ軍事侵攻の衝撃が世界中を駆け
巡った。その後、2ヶ月以上に亘り続く、...

■ IIMA の目（前月掲載分）

<https://www.iima.or.jp/topics/columns/index.html>

1. 「ウクライナ危機～小麦対応に追われるエジプト」 九門康之
2. 「悪化する中国の経済状況とウクライナ危機への対応」 梅原直樹
3. 「商品価格高騰のブラジル経済への影響」 森川央
4. 「太平洋戦争前の対日経済制裁について～歴史から対露制裁を

- 考える」 森川央
5. 「円安の背景にあるウクライナ危機を巡る市場のセンチメント改善」
橋本将司
 6. 「ウクライナ危機で不透明感高まるタイのサービス輸出回復」
小宮佳菜

■ 最近の研究レポート（前月掲載分） ————— ■

1. 「急落後に持ち直したロシア・ルーブルの背景と今後」 橋本将司
<https://www.iima.or.jp/docs/international/2022/if2022.14.pdf>
2. 「スタグフレーション下のブラジル経済」 森川央
<https://www.iima.or.jp/docs/international/2022/if2022.13.pdf>
3. 「【ウクライナ危機】ロシアの SWIFT 排除と代替決済ネットワークについて」 蔵納淳一
<https://www.iima.or.jp/docs/international/2022/if2022.12.pdf>
4. 「Current and Future Prospects in Major International Organizations and in Major Developed Countries (U.S., Europe, Japan, and U.K.)」 Kazuyuki Shiba, Reiko Ushioda
<https://www.iima.or.jp/en/docs/newsletter/2022/nle2022.02.pdf>
5. 「ウクライナ危機による欧米等の銀行への影響について
～BIS 国際与信統計分析と ECB の見解～」 篠原令子
<https://www.iima.or.jp/docs/international/2022/if2022.11.pdf>
6. 「主要国（米・欧・日・英）の CBDC 検討状況と今後の展望」
志波和幸、潮田玲子
<https://www.iima.or.jp/docs/newsletter/2022/nl2022.08.pdf>
7. 「主要国の経済安全保障政策の概要」 橋本将司、梅原直樹
<https://www.iima.or.jp/docs/newsletter/2022/nl2022.07.pdf>

■ IIMA-GMVI・購買力平価 ————— ■

<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

《掲載内容》

- IIMA-GMVI (Global Market Volatility Index)
(グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数)
- 購買力平価 (PPP)
(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■ 今月の IIMA --- ■

コロナ禍での3回目のGWとなりましたが、如何お過ごしでいらっしゃいますでしょうか。今年のGWは昨年、一昨年とは違い、正常化に向けて経済が動き出しているように思います。しかしながら、コロナ禍の継続には加え、ウクライナ紛争を巡る地政学リスクの高まり、円安や資源価格高騰等によるインフレ懸念など先行き不透明感がさらに強まっている状況です。

このようにパラダイムが大きく変化している中、IIMAでは引続き、マーケット動向や各国経済状況等タイムリーに情報提供して参ります。また、先月28日に実施したASEAN関連のミニウェビナーを第一弾として、今後もウェビナー・研究員発表会を実施して参りますので、随時、本メルマガ、ホームページ等にてご連絡申し上げます。

なお、今年3月に実施した国際金融シンポジウムの動画(英語のみ)を近日中にIIMAのYouTubeチャンネルにて公開する予定です。

【バックナンバー】

<<https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>>

【次号】

2022年6月1日配信予定

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧にはAdobe Readerが必要です。

Adobe Readerのダウンロードはこちらから

→<<http://get.adobe.com/jp/reader/>>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◆発行◆

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-13-12 日本生命日本橋ビル 8階

[HP (日本語)] <https://www.iima.or.jp>

[HP (English)] <https://www.iima.or.jp/en>

Copyright(C) IIMA All Rights Reserved.